

【新宿通り（新宿御苑前駅から新宿二丁目交差点まで）】

No.	意見	対応
1	交差点部において、歩道と車道の高低差が街渠ブロック1本ですりつけられており、歩道勾配が急な箇所がある。 写真1	交差点部の歩道勾配を改良します。[p68]
2	駐車場など車両の出入りのある箇所の歩道勾配がきつい。	歩道舗装の全面改修とあわせて、90~120cmのすりつけ幅で車両乗入れ部の整備を行います。
3	沿道のお店の商品や鉄板が歩道上に置かれており、歩道が狭くなっている。	区の担当部署へご意見を伝えました。商品や看板等が歩行者の妨げになっている店舗に対し、支障物件を撤去するよう指導したとのことでした。
4	新宿御苑に至る道路は、イギリスのシェアード・サーフェスを参考に、歩行者優先の整備を行うモデル的な路線としてもよいかもしれない。	シェアード・サーフェスとは、シェアード・スペースとも呼ばれ、歩車道境界をなくし、標識・信号などの交通規制を可能な限り排して、歩行者と運転手のアイコンタクトを促すことにより、交通安全を図る取組みのことと存じます。ご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
5	新宿御苑前駅の交差点に音響式信号とエスコートゾーンを設置してほしい。	交通管理者へご要望を伝えました。[p49]

【社会福祉協議会前区道（早稲田通りから高田馬場1丁目10番まで）】

No.	意見	対応
1	視覚障害者誘導用ブロックの移設にあたっては、より広く利用者や周辺の関係施設の意見を聞いてほしい。	周辺の視覚障害者関係施設等（日本点字図書館、ヘレンケラー協会、日本視覚障害者団体連合、東京都盲人福祉協会）へ意見を聴取しました。[p56,p88]
2	早稲田通りから入ってすぐのところの区道幅員が狭いため、安全対策が必要と感じた。 写真2	路面標示による安全対策を実施することとしました。[p52]
3	誘導ブロックを西側に移設することで、道路がカーブしている都合上、反対側から歩いてくる視覚障害者が見通せない箇所があった。	
4	夜は公園の前のあたりが鬱蒼として暗い。	照度調査を実施したところ、街路灯の照度には問題ありませんでした。なお、街路灯周辺の公園の樹木については、剪定を完了しています。
5	公園の前のトイレが綺麗なバリアフリートイレになるとよい。またトイレの前の通路を整備して誘導ブロックを通せばさらなる安全確保となるのではないかと。 写真3	ご意見を公園管理者へ伝えました。諏訪公園内のトイレ（高田馬場公衆便所）では現在、洋式トイレの設置を検討しています。今後、諏訪公園全体を改修する際にバリアフリートイレの設置について検討することです。また、トイレ前の通路は、トイレ入口前に目隠しとなる植栽があることから、誘導ブロックを設置する幅員の確保が難しいです。ご意見は今後の取組みの参考とさせていただきます。
6	公園内の歩道状園路への出入口は、斜めに入れるようにして平坦部を設けたほうが車椅子は通行しやすい。	ご意見を踏まえ、公園内への出入口は斜めに入れるようにし、平坦部を設ける改修を行うこととしました。
7	誘導ブロックを移設することで、沿道のお店を出入りする人や保育園から出てくる子供と視覚障害者がぶつかったりしないか気になった。	工事に際しチラシをまいたり、現地に掲示をすることで、誘導ブロックの移設を十分に事前周知するよう努めます。[p56]

※[]内は新宿区移動等円滑化促進方針の該当ページ



歩道すりつけ状況（ブロック1本）



早稲田通りとの交差点付近



諏訪公園内のトイレ（高田馬場公衆便所）